

事務事業評価一覧(課別)

令和7年度

市民環境部スポーツ・文化振興課

(単位:千円)

事務事業名 計:	決算額	改善方向性		シートNo.
	1,034,236	コスト	成果	
2425 きりしま美術大賞展開催事業	1,270	→	↑	432-01
2427 児童生徒芸術鑑賞会事業	1,933	→	→	432-02
2428 霧島市民会館管理運営事業	588,786	→	↑	432-03
2429 文化芸術支援事業	9,030	→	→	432-04
2447 各地区スポーツ祭開催支援事業	1,013	→	→	431-01
2450 学校体育施設開放事業	2,434	→	→	431-02
2451 スポーツ少年団育成事業	1,280	→	→	431-03
2452 スポーツ推進委員活動事業	5,109	→	→	431-04
2453 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業	60	→	→	431-05
2454 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業	2,482	→	→	431-06
2455 各種スポーツ・文化大会出場者支援事業	3,438	→	→	431-07
2456 市スポーツ協会等運営支援事業	19,196	→	→	431-08
2457 国分運動公園・国分武道館管理運営事業	70,507	→	↑	431-09
2458 国分総合プール管理運営事業	63,546	→	↑	431-10
2459 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業	49,841	→	↑	431-11
2460 溝边上床運動公園管理運営事業	10,074	→	↑	431-12
2461 横川運動公園管理運営事業	37,007	→	↑	431-13
2462 牧園みやまの森運動公園管理運営事業	36,430	→	↑	431-14
2463 牧園B&G海洋センター管理運営事業	903	→	↑	431-15
2464 隼人運動施設管理運営事業	19,441	→	↑	431-16
2465 隼人松永運動施設管理運営事業	20,111	→	↑	431-17
2466 福山地区運動施設管理運営事業	35,712	→	↑	431-18
2467 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)	54,633	→	↑	431-19

1. 基本情報								
事務事業名		2425 ー きりしま美術大賞展開催事業						
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。		算	款	10	教育費		
			科	項	06	社会教育費		
			目	目	06	文化振興費		
			事業期間		平成16年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし	
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし	
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>								
全国から美術作品(絵画)を公募する事業。高校生以上を対象とした「自由部門」と「テーマ部門」のほか、市内に住所を有する幼児から中学生までを対象とした「ジュニア部門」の3部門で構成。公募終了後、審査や表彰式を経て、展覧会を行っている。								
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口		人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ					0	0	0	0
ウ					0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民の美術への関心が高まる	出品数		点	2,797	2,850	3,192	3,200
イ	市民の美術への関心が高まる	出品者数		人	2,724	2,750	3,108	3,250
ウ	市民の美術への関心が高まる	市内在住の出品者数		人	2,587	2,600	2,976	3,000
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果			
事業費(千円)		1,780	1,270	1,270	国分シビックセンター市民ギャラリー、エントランスホール、共通ロビーを利用して展示会を開催し、一般・ジュニア部門の入賞・入選作品を展示した。 ・展示期間: 令和7年7月23日～8月3日(12日間) ・展示点数: 615点(自由94、テーマ81、ジュニア440) ・応募総数: 3,192点(自由145、テーマ104、ジュニア2,943) ・応募者数: 3,108人(自由113、テーマ74、ジュニア2,921)			
財源内訳	国庫支出金	0	0	0				
	県支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
	一般財源	1,780	1,270	1,270				
5. 振り返り<SEE (check)>								
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている	
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か					市が実施することは妥当である	
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある	
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はある	
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					***	
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					***	
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					***	
6. 評価結果<(Action-PLAN)>								
(1) 今後の事務事業の方向性				(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)				
① 事業(成果)の方向性		↑ 拡充	一般のテーマ部門については、出品規定を変更し、題材を自由とした。 県外からの応募が少ないので、県外の芸術系高校や大学への周知、公募サイト等のSNSを活用した情報発信に努める。 作品の保管場所について、引き続き総務課と協議を行う。					
② コスト(予算)の方向性		→ 維持						

1. 基本情報									
事務事業名		2427 ー 児童生徒芸術鑑賞会事業							
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予 会計		01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)		①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算 款		10	教育費	
					科 項		06	社会教育費	
					目 目		06	文化振興費	
					事業期間		平成17年度～		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし	
		①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし	
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
市内の児童生徒に対して、舞台芸術鑑賞の機会を提供する事業。小学生を対象とした「青少年劇場」、中学生を対象とした「生徒芸術鑑賞会」、小学6年生を対象とした劇団四季の「こころの劇場」を実施している。									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)	
ア	市内の中学校に通う生徒	市内の中学校に通う生徒数		人	3,593	3,686	3,618	3,566	
イ	市内の小学校に通う児童	市内の小学校に通う児童数		人	7,148	6,974	6,965	6,802	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)	
ア	市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した生徒数		人	1,252	1,200	1,059	1,100	
イ	市民の芸術文化への関心が高まる	観賞した児童数		人	3,099	1,050	1,121	1,150	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果				
事業費(千円)		4,053	1,933	1,844	青少年劇場については、8校を対象に、4公演、1,121人の児童が鑑賞した。生徒芸術鑑賞会については、4校を対象に、4公演、1,059人が鑑賞した。劇団四季「こころの劇場」については、国分ハウジングホールの大規模改修工事のため中止した。				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	4,000	1,900	0					
	一般財源	53	33	1,844					
5. 振り返り<SEE (check) >									
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている		
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か					市が実施することは妥当である		
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある		
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はない		
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					削減できない		
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					削減できない		
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					公平・公正である		
6. 評価結果<(Action-PLAN) >									
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		→ 維持		事業委託団体や学校と連携を図り、児童生徒に対して、一流の芸術が鑑賞できる機会を提供する。 劇団四季「こころの劇場」については、令和9年度の開催に向けて、舞台芸術センターと連絡調整を行う。					
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報								
事務事業名		2428 ー 霧島市民会館管理運営事業						
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10	教育費	
				科	項	06	社会教育費	
				目	目	06	文化振興費	
				事業期間		令和5年度～令和9年度		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市民会館の設置及び管理に関する条例
		①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市民会館の管理運営及び自主文化事業の企画運営を行う。 【施設の概要】延べ床面積4,472㎡、座席数1,044席(うち車椅子席6席、親子席12席) 休館日:毎月第1月曜日、年末年始、開館時間午前9時～午後10時 【指定管理者】(株)舞研 【指定管理期間】R5年4月～R10年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	文化的催し物を鑑賞してもらう	総入場者数	人	47,349	47,349	42,379	0
イ	稼動日数	貸し館等の利用があった日数	日	203	203	189	0
ウ	稼動日数(ホール)	ホールの利用があった日数	日	188	188	177	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		98,491	588,786	1,178,175	【指定管理料実績】 54,379千円 【市の活動実績】 修繕1件:599千円 【成果等】 ・自主文化事業として8つのプログラムを実施し、市民が様々な音楽や舞台などの芸術に親しむことができた。 ・昨年度に発生したホール空調の不具合のため、繰越事業として吸収式冷温水機の取替工事を実施し、施設内の環境整備を適切に行うことができた。 ・大規模改修工事のため、工事監理委託1件と工事7件を発注し、令和8年度末の完成に向け、関係課等と綿密な連携を図ることができた。 ・令和6年度繰越事業として、舞台機構制御盤・操作盤を購入し、舞台設備の円滑な維持管理を図ることができた。
財源内訳	国庫支出金	0	151,981	300,050	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	338,900	800,100	
	その他	6,285	6,538	2,480	
	一般財源	92,206	91,367	75,545	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	・令和8年度末に大規模改修工事を完成するため、庁内・外の関係者等と綿密な情報共有・協議等を継続して行う。 ・都市計画課が実施する市民会館前広場整備事業(R7～R8年度)について、引き続き協議等による連携が必要である。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名		2429 ー 文化芸術支援事業							
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		2. 芸術文化に親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①関係機関と連携し、市民ニーズ等を踏まえた音楽・演劇などの芸術文化を享受できるイベントや、市民が優れた芸術に触れる機会の創出に努めます。また、各種メディアなどを活用した積極的な情報発信に努めます。 ②市文化協会や関係団体など、積極的に活動する芸術文化団体への支援や団体相互の交流の推進により、活動の活性化を図ります。 ③芸術文化活動の拠点施設である霧島市民会館の計画的な改修を進めます。			算	款	10	教育費		
				科	項	06	社会教育費		
				目	目	06	文化振興費		
				事業期間		平成8年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし		
	①市民 ②文化関係団体 ③霧島市民会館		①芸術文化に親しむことができる ②活動が活性化する ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし		
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
本課が所管する市文化協会、市青少年少女合唱団、霧島神楽振興会、霧島国際音楽祭、霧島国際音楽祭交流会の芸術文化団体等の活動を支援する事業。主に、各地区での文化祭や作品の展示、合唱祭、発表会、霧島神楽のPR、音楽祭及び交流会の開催等を行っている。									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)	
ア	芸術文化団体	芸術文化団体数		団体	5	5	5	5	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)	
ア	市民の芸術文化への関心が高まる	運営支援した団体数		団体	5	5	5	5	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果				
事業費(千円)		9,100	9,030	9,100	市文化協会は、各支部との交流型文化祭や展示、講演会等を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供できた。 青少年少女合唱団は、定期的に合同練習を続け、県青少年少女合唱祭への出演や、設立30周年演奏会を実施することができた。 霧島神楽振興会は、郷土芸能のタベや天孫降臨霧島祭等へ出演し、霧島神楽のPRを図ることができた。 霧島国際音楽祭は、国際的に活躍する優れたアーティストを招聘して音楽祭を開催し、36公演に10,041人の観客が訪れ、音楽鑑賞の普及に努めることができた。 霧島国際音楽祭交流会(ビュッフェパーティー)については、霧島の特性を活かした地元食材のおもてなしで、129人が参加し、アーティストや講師等との交流の場を提供することができた。				
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
	一般財源	9,100	9,030	9,100					
5. 振り返り<SEE (check)>									
妥 当 性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている		
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か					実施すべき又は実施しなければならない事業		
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある		
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はない		
効 率 性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					削減できない		
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					削減できない		
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					公平・公正である		
6. 評価結果<(Action-PLAN)>									
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		→ 維持	文化協会については、会員の高齢化等により、会員数が年々減少している。会員数を増やすために、若年層等を迎え入れて、次世代フォーラムを開催しているが、当初の目的に達成していない。自主事業の見直し等を行い、財源確保に努めるよう支援していく。 各団体の活動内容やイベント開催等について、市ホームページをはじめ、SNSを活用した積極的な周知PRを行う。						
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報							
事務事業名	2447 ー 各地区スポーツ祭開催支援事業						
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	02	社会体育振興費
				事業期間		昭和33年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市内の各地区ごとに実施しているスポーツイベントを支援する事業。スポーツイベントの運営は、各地区の実行(運営)委員会で行っており、競技数や競技種目は、地区により異なっている。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツへの関心が高まる	スポーツ祭の参加者数	人	1,502	1,600	2,053	2,100
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		1,064	1,013	1,283	各地区において、20のスポーツイベントを開催し、2,053人の市民が参加した。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,000	1,000	0	
	一般財源	64	13	1,283	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	より多くの市民が参加しスポーツを楽しめるように、開催日時や実施種目等を調整するとともに、地区の実情に応じた種目内容を検討する。 実行委員会を解散した地区(隼人・霧島)を中心に、市スポーツ推進委員協議会の自主事業として、市民が積極的に参加できる競技を検討する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名 2450 ー 学校体育施設開放事業								
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課				
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計			
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10	教育費		
				科	項	07	保健体育費	
					目	02	社会体育振興費	
					事業期間		昭和40年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		スポーツ基本法・霧島市立学校施設使用条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市民のスポーツ、レクリエーション活動及び体力づくりの場として学校体育施設を開放する事業。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用者数	人	190,169	190,500	186,957	190,500
イ	市民のスポーツ、レクリエーション活動への関心が高まる	施設利用団体数	団体	246	250	245	250
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果		
事業費(千円)		2,307	2,434	2,319	32校の学校体育施設(運動場・体育館・武道場・弓道場)が開放され、245の団体が利用し、延べ186,957人が利用した。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	2,215	2,189	2,215			
	一般財源	92	245	104			

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	国分地区の運動場夜間照明の管理運営について、現在は地区自治公民館で行っていることから、持続可能な事業実施のために、管理運営方法について引き続き検討する。 また、各学校運営協議会の管理指導員と連携し、更なる効率的な事務運営を目指す。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名 2451 スポーツ少年団育成事業								
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属		スポーツ・文化振興課		
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進				予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	科	目	10	教育費
						項	07	保健体育費
						目	02	社会体育振興費
				事業期間		昭和40年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するために結成された、単位スポーツ少年団を育成指導する事業。主に、単位団、団員及び指導者の登録業務や育成費、各種大会の助成、県及び地区交歓大会や募金活動等への団員派遣を行っている。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	団員	登録団員数	人	996	1,000	894	900
イ	単位団	登録単位団数	団	55	55	53	53
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	スポーツを通して青少年の心身を育成する	フェスティバルの競技種目数	競技	10	10	10	10
イ	社会奉仕活動を通して青少年の心身を育成する	社会奉仕活動をした団員数	人	196	200	143	150
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		1,280	1,280	1,280	スポーツ少年団の指導者等研修会や歳末たすけあい街頭募金活動(13団)など、青少年の健全育成活動に努めた。 また、県主催の交歓大会(7種目、18団体参加)への参加や、競技団体主催のフェスティバル(10種目)を開催するとともに、市スポーツ少年団結団式の終了後に、モルック大会を実施し、団員の親睦と交流を深めた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	1,280	1,280	1,280	

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	結団式の参加者を増やすために、開催日や実施内容等を検討する。 スポーツを通して青少年の健全な心身を鍛錬するため、指導者等に対して、研修会を実施する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2452 ― スポーツ推進委員活動事業						
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	02	社会体育振興費
				事業期間		昭和36年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	スポーツ基本法・霧島市スポーツ推進委員に関する規則・霧島市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
市内各地区から推薦を受け、市が委嘱するスポーツ推進委員の活動を支援する事業。推進委員は、市民に対して競技力向上やスポーツ振興のための助言指導を行っており、活動後に報酬や費用弁償の支払いを行っている。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員数	人	90	89	87	72
イ	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	スポーツ推進委員の指導力が向上する	ニュースポーツ体験講座派遣数	回	52	55	42	50
イ	市民のスポーツへの関心が高まる	ニュースポーツ体験講座参加者数	人	2,652	2,700	2,324	2,400
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		6,381	5,109	6,213	協議会内の部会(総務・研修・女性)を中心に、自主的かつ積極的な活動が行われ、特に研修部会の企画運営のもとに市研修会を開催し、障害者フライングディスクやピックルボールの実技研修を行った。 また、県地区対抗女子駅伝、県下一周市郡対抗駅伝において、大会運営や中継所等の補助業務に従事するとともに、42回の出前講座(小学校、自治公民館等へニュースポーツの実技指導等)を実施し、2,324人の市民が参加した。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	6,381	5,109	6,213	

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	新たな組織体制がスタートすることから、専門部会を中心に、委員の資質向上を目的とした研修会を実施するとともに、地域のスポーツ振興に貢献できる自主事業を検討する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名 2453 ー 県下一周市郡対抗駅伝大会支援事業									
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)		①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
					科	項	07	保健体育費	
					目	目	02	社会体育振興費	
					事業期間		昭和29年度～		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		スポーツ基本法	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

第3日目の中継所(横川、牧園)及びゴール地点(牧園)、第4日目のスタート地点(国分)及び中継所(国分)、第5日目の中継所(福山、国分)の会場設営、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア 駅伝出場者	市内を走る駅伝出場者数	人	96	96	96	96
イ 観戦者	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア 駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数	人	0	0	0	0
イ 走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等	箇所	7	7	7	7
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		78	60	74	選手が安心かつ安全で快適に競技できる環境作りのために、第3日目中継所2箇所、ゴール1箇所、4日目スタート1箇所、中継所1箇所、5日目中継所2箇所を、スポーツ推進委員のべ66人、交通安全協会指導員のべ15人、市職員等のべ86人の合計167人で会場運営及び交差点等の交通整理等を行った。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	78	60	74	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	各中継所等で実施しているおもてなしについて、地域の実情等を踏まえて、あり方を検討する。 警察や道路管理者、主催者等と密な連携を図り、安心安全な運営に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名		2454 ー 県地区対抗女子駅伝競走大会支援事業							
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)		①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
					科	項	07	保健体育費	
					目	目	02	社会体育振興費	
					事業期間		昭和63年度～		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		特になし	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		特になし	
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
開催市として、開閉会式の会場設営、準人運動場の整備・整地、防霜対策として塩化カルシウムの散布、接待及び走路の交通誘導や雑踏整理等、駅伝を支援する事業。									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)	
ア	駅伝出場者	駅伝出場者数		人	72	72	72	72	
イ	観戦者	人口		人	121,379	122,830	122,441	122,771	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)	
ア	駅伝コースを安心安全に走れるようにする	ケガや事故をした選手数		人	0	0	0	0	
イ	走者を安心安全に応援できるようにする	安全に運営できた中継所等		箇所	7	7	7	7	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果				
事業費(千円)		2,509	2,482	2,497	スポーツ推進委員52人、交通安全協会指導員21人、市職員17人の合計90人で、ゴール・スタート地点の準人運動場の環境整備や会場運営等を行うとともに、中継所等の雑踏警備や交通整理等を行った。				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	2,400	2,400	0					
一般財源		109	82	2,497					
5. 振り返り<SEE (check)>									
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている		
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か					市が実施することは妥当である		
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある		
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はない		
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					削減できない		
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					削減できない		
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					公平・公正である		
6. 評価結果<(Action-PLAN)>									
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		→ 維持	立哨箇所の点検や交通整理員の適正人数について、警察や道路管理者、主催者等を連携を図り、安心安全な運営に努める。						
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報								
事務事業名 2455 ー 各種スポーツ・文化大会出場者支援事業								
政策名 4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課				
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計			
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算	款	10	教育費		
				科	項	07	保健体育費	
					目	02	社会体育振興費	
					事業期間		昭和30年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
各種スポーツ大会や文化系大会の予選を勝ち抜き、九州及び全国大会等への出場が決定している、市内在住の選手(競技団体やクラブチーム含む)を支援する事業。大会区分や補助額に応じて、交通費及び宿泊費等の一部を助成している。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	出場に係る旅費等の負担が軽減される	大会出場者数	人	621	650	630	500
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果		
事業費(千円)		4,143	3,438	3,508	市民の経済的負担を軽減するために、九州大会298人(45件)、全国大会226人(46件)の合計524人(91件)に対して、交通費及び宿泊費等の一部を助成する目的で補助金を交付することができた。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	3,500	3,400	0			
一般財源		643	38	3,508			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持	市民の長期的なスポーツ振興や競技力向上を図るため、引き続き支援を行う。 文化系大会の申請件数が少ないため、市ホームページ等を活用した情報発信や、関係団体等への周知PRを行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2456 ー 市スポーツ協会等運営支援事業							
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	02	社会体育振興費
				事業期間			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市補助金等の種類及び補助率に関する要綱
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

市スポーツ協会及び地区スポーツ協会連絡協議会の活動を支援する事業。主に、自主事業のスポーツまつりの開催や各競技団体への支援、育成大会、組織強化講習会等に補助金を交付している。

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア 市スポーツ協会加盟競技団体	加盟競技団体数	団体	33	32	33	32
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア 加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	育成大会及び組織強化講習会等の数	回	58	60	59	86
イ 加盟競技団体の競技力の向上や指導者を育成する	加盟競技団体の会員数	人	7,104	7,150	7,188	7,150
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果 当協会は、33(1団体会会)の競技団体が加盟しており、市民の健康増進、体力・競技力向上及びスポーツ振興を図るため、競技団体主催大会29、育成大会18、組織強化講習会12の各種大会や育成大会等を開催した。
事業費(千円)		20,118	19,196	19,979	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	10,800	10,800	0	
	一般財源	9,318	8,396	19,979	

5. 振り返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はない
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	削減できない
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	削減できない
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	公平・公正である

6. 評価結果<(Action-PLAN) >

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	→ 維持 市民のスポーツ振興及び競技力向上を図るため、引き続き加盟競技団体の支援を行う。 また、スポーツに係わる関心層の拡大や競技スポーツの向上に繋げるため、工夫を凝らした「きりしまスポーツまつり」を開催する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持

1. 基本情報						
事務事業名	2457 ー 国分運動公園・国分武道館管理運営事業					
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算 科 目	款	10	教育費
				項	07	保健体育費
				目	03	社会体育施設費
			事業期間		令和7年度～令和11年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設設 管条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設 マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
国分運動公園及び国分武道館、弓道場の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】国分体育館、国分運動公園陸上競技場、国分球場、庭球場、多目的広場、多目的屋内運動場、国分武道館、国分弓道場 【指定管理者】株エルグ・テクノ 【指定管理期間】R7年4月～R12年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	89	89	90	91
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	204,023	204,023	195,165	204,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		54,950	70,507	70,389	【指定管理料実績】 70,507千円 【市の活動実績】 修繕5件:2,464千円 備品4件:4,065千円 【成果等】 ・令和7年度から、グリーンキーパー(芝管理責任者)を配置し、陸上競技場・多目的広場の芝状況の改善に努めることができた。 ・令和7年度から、指定管理料による1件あたりの修繕料上限を30万円へ増額し、指定管理者による裁量が大きくなり、より多くの修繕を実施することができた。 ・利用者アンケートにおいて、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が90%となり、前年度と比較して微増の高評価であった。
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	54,950	70,507	70,389	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられたことにより、前年度以前と比較し、修繕案件への早急な対応が可能となった。令和8年度以降も、担当課と指定管理者間で、綿密な連携を図り、修繕案件の見落としが無いよう、安心安全な施設運営に努めたい。 陸上競技場において、三種公認継続に向けた改修工事を予定している。改修工事にあたり、指定管理者と連携を図りながら進めていく必要がある。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名 2458 ー 国分総合プール管理運営事業								
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課			
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
					科	項	07	保健体育費
						目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和7年度～令和11年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等			霧島市営プールの設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画			霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
国分総合プールの適切な管理運営を行う。 【施設の概要】屋内プール、屋外プール等 【指定管理者】㈱エルグ・テクノ 【指定管理期間】R7年4月～R12年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	91	91	88	91
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	44,560	44,560	50,123	52,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		47,758	63,546	63,786	【指定管理料実績】 63,546千円 【市の活動実績】 修繕4件: 2,479千円 備品1件: 800千円 【成果等】 ・令和7年度から、学校水泳授業が行われ、利用団体との調整を図り運営することができた。 ・担当課と指定管理者間の綿密な連携が図れ、利用者から要望のあった屋内プールの日差し対策として、遮光ネットを設置するなど適宜対応できた。 ・利用者アンケートにおいて、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が88%となり、前年度と比較して同程度の評価であった。
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	47,758	63,546	63,786	

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥 当 性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効 率 性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられたことにより、前年度以前と比較し、修繕案件への早急な対応が可能となった。令和8年度以降も、担当課と指定管理者間で、綿密な連携を図り、修繕案件の見落としが無いよう、安心安全な施設運営に努めたい。 令和8年度以降も、学校水泳授業に向け、継続的に協議を進めていく必要がある。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2459 ー 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業						
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属	スポーツ・文化振興課		
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		令和3年度～令和7年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市都市公園条例ほか
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
国分海浜公園・北公園・南公園・児童体育館、春山緑地公園の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】国分海浜公園、北公園、南公園、国分児童体育館、春山緑地公園 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社 【指定管理期間】R3年4月～R8年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	83	83	87	90
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	145,363	145,363	148,422	149,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		39,212	49,841	50,857	【指定管理料実績】 49,841千円 【市の活動実績】 修繕2件:605千円 備品1件:242千円 【成果等】 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において87%が「期待した以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較して微増した。今後も引き続き指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等に努めたい。 ・指定管理者との連絡体制が図られていることで、施設の苦情や改善点など適宜対応することができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
一般財源		39,212	49,841	50,857	

5. 振返り<SEE (check) >							
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか				結びついている	
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か				実施すべき又は実施しなければならない事業	
	③	廃止・休止の影響はあるか				影響がある	
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか				向上する余地はある	
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか				***	
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか				***	
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか				***	

6. 評価結果＜(Action-PLAN)＞		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	市民が安心・安全に利用できるよう、計画的に修繕を実施する。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名		2460 ー 溝辺上床運動公園管理運営事業							
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費		
				科	項	07	保健体育費		
				目	目	03	社会体育施設費		
				事業期間		令和7年度～令和11年度			
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営体育施設設置管理条例、霧島市上床公園設置管理条例、霧島市溝辺多目的交流施設上床どむ設置管理条例	
		①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
溝辺上床運動公園の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】溝辺体育館、溝辺運動場、溝辺庭球場、溝辺グラウンドゴルフ場、溝辺多目的交流施設上床どーむ、溝辺弓道場、野外ステージ 【指定管理者】きりしまPPP株式会社 【指定管理期間】R7年度4月～R12年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	91	91	95	96
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	77,789	77,789	79,859	80,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果		
事業費(千円)		7,731	10,074	10,108	【指定管理料実績】 10,074千円 【市の活動実績】 修繕1件:594千円 備品1件:1,067千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が取られ、施設への苦情や改善点を適宜見直すことができた。 ・電源立地地域対策交付金を活用し、体育館のLED改修を行った。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において95%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度を上回る評価であった。今後も引き続き指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に努めたい。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	7,731	10,074	10,108			

5. 振り返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられた。指定管理者側での早急な修繕対応ができるようになり、今後の施設維持の向上に期待が持てる。令和8年度も、担当者と指定管理者で情報共有を行い、連携して安心安全な施設の運営に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名 2461 ー 横川運動公園管理運営事業								
政策名		4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
				科	項	07	保健体育費	
				目	目	03	社会体育施設費	
				事業期間				令和7年度～令和11年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市営プールの設置及び管理に関する条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

横川運動公園の適切な管理運営を行う。
【施設の概要】横川温水プール、横川体育館、横川運動場※休止中、横川庭球場、横川ジョギングコース
【指定管理者】株エルフ・テクノ
【指定管理期間】R7年4月～R12年3月

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア 市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	87	87	90	91
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	48,221	48,221	49,402	49,500
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)	29,379	37,007	36,786	【指定管理料実績】 37,007千円 【市の活動実績】 修繕1件:691千円 備品2件:267千円 【成果等】 ・指定管理者と密な連絡体制が図られていることにより、施設への苦情や要望などを適宜改善できた。 ・利用者アンケートにおいて、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が90%となり、前年度と比較して微増の評価であった。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	29,379	37,007	36,786	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充
② コスト(予算)の方向性	→ 維持

令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられたことにより、前年度以前と比較し、修繕案件への早急な対応が可能となった。令和8年度以降も、担当課と指定管理者間で、綿密な連携を図り、修繕案件の見落としが無いよう、安心安全な施設運営に努めたい。

1. 基本情報						
事務事業名	2462 ー 牧園みやまの森運動公園管理運営事業					
政策名	4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		スポーツ・文化振興課	
施策名	3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり					
基本事業名	1. スポーツに親しむ環境づくりの推進		予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。		算 科 目	款	10	教育費
				項	07	保健体育費
				目	03	社会体育施設費
			事業期間		令和7年度～令和11年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市体育施設設置管理条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画	霧霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
牧園みやまの森運動公園の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】牧園アリーナ、牧園みやまの森運動場、牧園ゲートボール場 【指定管理者】きりしまPPP株式会社 【指定管理期間】R7年4月～R12年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	91	91	95	96
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	51,351	51,351	46,170	51,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		24,992	36,430	36,888	【指定管理料実績】 36,430千円 【市の活動実績】 修繕7件: 4,905千円 備品1件: 234千円 指定管理者との定期的な打合せ(月1回)年12回 【成果等】 ・令和7年度は、空調の緊急的な修繕があったが、迅速に修繕を実施し、施設の維持・改善に努めることができた。 ・財産管理課による施設のLEDの改修工事も行われ、施設維持に努めることができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において95%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、良い評価となった。今後も引き続き指定管理者との連携を図り、利用者の満足度向上・施設維持に努めたい。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	24,992	36,430	36,888	

5. 振返り<SEE (check) >							
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか				結びついている	
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か				実施すべき又は実施しなければならない事業	
	③	廃止・休止の影響はあるか				影響がある	
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか				向上する余地はある	
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか				***	
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか				***	
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか				***	

6. 評価結果＜(Action-PLAN)＞		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられた。指定管理者側での早急な修繕対応ができるようになり、今後の施設維持の向上に期待が持てる。令和8年度も、担当者と指定管理者で情報共有を行い、連携して安心安全な施設の運営に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報										
事務事業名		2463 ー 牧園B&G海洋センター管理運営事業								
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課			
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり								
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計		
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	科	款	10	教育費		
						目	項	07	保健体育費	
							目	03	社会体育施設費	
						事業期間		令和7年度～令和16年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市牧園B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例			
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・便利性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画			
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>										
牧園B&G海洋センターの適切な管理運営を行う。 【施設の概要】牧園B&G海洋センター体育館、牧園B&G海洋センタープール 【指定管理者】福地産業株式会社 【指定管理期間】R7年4月～R17年3月										
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)		
ア	市民	人口		人	121,379	122,830	122,441	122,771		
イ					0	0	0	0		
ウ					0	0	0	0		
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)		
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「施設の総合的な印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合		%	83	83	90	91		
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数		人	1,919	1,919	1,259	2,000		
ウ					0	0	0	0		
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果					
事業費(千円)		1,424	903	896	【指定管理料実績】 903千円					
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	【市の活動実績】 水難訓練1回					
	県支出金	0	0	0	【成果】 ・施設の維持に努めることができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において90%が「期待していた以上に良かった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答、利用者数は昨年度と比較し減少した。指定管理者との連携を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に努めたい。					
	地方債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
	一般財源	1,424	903	896						
5. 振返り<SEE (check)>										
妥 当 性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている			
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か					実施すべき又は実施しなければならない事業			
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある			
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はある			
効 率 性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					***			
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					***			
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					***			
6. 評価結果<(Action-PLAN)>										
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)						
① 事業(成果)の方向性		↑ 拡充	指定管理者との連携を図り、利用者が安全・安心に利用できるよう、計画的な維持管理を実施する。							
② コスト(予算)の方向性		→ 維持								

1. 基本情報									
事務事業名		2464 ー 隼人運動施設管理運営事業							
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	科	款	10	教育費	
						項	07	保健体育費	
						目	03	社会体育施設費	
						事業期間			令和2年度～令和6年度
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例		
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画 霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画		
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
隼人運動施設の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】隼人運動場、隼人体育館、隼人武道場、隼人弓道場 【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ【指定管理期間】R7年4月～R12年3月									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)	
ア	市民	人口		人	121,379	122,830	122,441	122,771	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)	
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合		%	90	90	90	91	
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数		人	110,962	110,962	122,251	123,000	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果				
事業費(千円)		15,099	19,441	19,249	【指定管理料実績】 19,441千円 【市の活動実績】 修繕1件:308千円 備品1件:332千円 【成果等】 ・利用者の要望等を聞きながら、市・指定管理者双方で維持管理、修繕等に迅速に対応した。令和7年度から、指定管理料による1件あたりの修繕料上限を30万円へ増額したことから、昨年度の市の活動実績は減となり、指定管理者による修繕が増となっている。 ・利用者アンケートにおいて、「施設の総合的な印象」が「期待した以上によかった」、「期待通りだった」、「まあまあだった」との回答が合計90%となり、概ね適正な評価を得ることができた。				
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
	一般財源	15,099	19,441	19,249					
5. 振返り<SEE (check) >									
妥 当 性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている		
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か					実施すべき又は実施しなければならない事業		
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある		
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はある		
効 率 性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					***		
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					***		
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					***		
6. 評価結果<(Action-PLAN)>									
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられたことにより、前年度以前と比較し、効率的な修繕が実施された。 令和8年度以降も、担当課と指定管理者の間で、綿密な情報共有を図りつつ、安心安全な施設運営に努めたい。						
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報									
事務事業名		2465 ー 隼人松永運動施設管理運営事業							
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課		
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。	算	科	目	款	10	教育費		
					項	07	保健体育費		
					目	03	社会体育施設費		
					事業期間			令和7年度～令和11年度	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営プール設置管理に関する条例等		
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画		
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
隼人松永運動施設の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】隼人庭球場、隼人健康温水プール、隼人温水プール 【指定管理者】NPO法人隼人錦江スポーツクラブ 【指定管理期間】R7年4月～R12年3月									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)	
ア	市民	人口		人	121,379	122,830	122,441	122,771	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)	
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合		%	86	86	91	92	
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数		人	33,286	33,286	20,009	21,000	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果				
事業費(千円)		25,202	20,111	19,399	【指定管理料実績】 20,111千円 【市の活動実績】 修繕1件:1,155千円 【成果等】 ・指定管理者による安全管理体制を維持し、事故なく施設運営を行うことができた。 ・令和7年4月1日から隼人温水プールを休館としたことについて、利用者、関係団体、関係施設と相互に連絡調整のうえ、理解を求めることが出来た。 ・隼人庭球場、隼人健康温水プールでは財産管理課主体のLED改修を行い、施設の維持管理を進めることができた。 ・利用者アンケートより、「施設の総合的な印象」のうち、「期待した以上によかった・期待通りだった・まあまあだった」が91%と昨年度より微増の評価であった。				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
	一般財源	25,202	20,111	19,399					
5. 振返り<SEE (check)>									
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか					結びついている		
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か					実施すべき又は実施しなければならない事業		
	③	廃止・休止の影響はあるか					影響がある		
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか					向上する余地はある		
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか					***		
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか					***		
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか					***		
6. 評価結果<(Action-PLAN)>									
(1)今後の事務事業の方向性				(2)令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられたことにより、前年度以前と比較し、効率的な修繕が実施された。 令和8年度以降も、担当課と指定管理者の間で、綿密な情報共有を図りつつ、安心安全な施設運営に努めたい。						
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報								
事務事業名		2466 ー 福山地区運動施設管理運営事業						
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			所属		スポーツ・文化振興課	
施策名		3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり						
基本事業名		1. スポーツに親しむ環境づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費	
				科	項	07	保健体育費	
				目	目	03	社会体育施設費	
				事業期間		令和7年度～令和11年度		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例・霧島市福山プールの設置及び管理に関する条例	
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
福山地区運動施設の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】まきばドーム、まきのほら運動公園多目的広場、福山多目的交流施設、福山パークゴルフ場、牧之原運動場、福山体育館、福山プール、管理棟 【指定管理者】きりしまPPP株式会社 【指定管理期間】R7年4月～R12年3月							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待以上・期待通り・まあまあ」の割合	%	76	76	77	78
イ	市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	79,242	79,242	81,367	82,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		24,903	35,712	35,012	【指定管理料実績】 35,712千円 【市の活動実績】 修繕2件: 880千円 備品2件: 240千円 【成果等】 ・指定管理者と連携を図り、指定管理料内での修繕等、早急な対応ができた。 ・利用者アンケートでは施設の総合的な印象において77%が「期待した以上によかった」「期待通りだった」「まあまあだった」と回答し、昨年度と比較し1%増えた。指定管理者との連携強化を図り、更なる利用者の満足度向上・安全の確保等の改善に取り組むたい。
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	24,903	35,712	35,012	

5. 振返り<SEE (check) >			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度から指定管理料が見直され、修繕料上限額が引き上げられた。指定管理者側での早急な修繕対応ができるようになり、今後の施設維持の向上に期待が持てる。令和8年度も、担当者と指定管理者で情報共有を行い、連携して安心安全な施設の運営に努めたい。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2467 ー 体育施設維持管理事業(指定管理者以外)							
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)				所属		スポーツ・文化振興課	
施策名 3. スポーツ・文化に親しむ環境づくり							
基本事業名 1. スポーツに親しむ環境づくりの推進				予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①スポーツキャンプや大会の誘致、トップアスリート選手等によるスポーツ教室、各地区スポーツ祭、霧島スポーツまつりの開催など、スポーツに関わる関心層の拡大や競技スポーツの向上につながる取組を推進します。 ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した、新たな視点によるスポーツ指導者やコーディネーター役を担うスポーツ推進委員の養成に努めます。 ③市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を計画的に行います。			算	款	10	教育費
				科	項	07	保健体育費
				目	目	03	社会体育施設費
				事業期間		平成17年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例
	①市民 ②スポーツ指導者・スポーツ推進委員 ③スポーツ施設		①スポーツへの関心が高まる ①競技力が向上する ②多様化するニーズや社会環境の変化に対応した指導ができる ③安全性・利便性が高まる		関連計画		霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画 霧島市社会体育施設長寿命化計画

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

スポーツ・文化振興課及び各総合支所地域振興課が所管する施設のうち、指定管理者制度を導入していない市の直営施設の管理運営と、市が行わなければならない30万円以上の修繕等を行う。

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R6(実績)	R7(見込)	R7(実績)	R8(見込)
ア	市民	人口	人	121,379	122,830	122,441	122,771
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R6(実績)	R7(目標)	R7(実績)	R8(目標)
ア	施設の安全性・利便性が高まる	年間利用者数	人	796,716	796,716	794,027	813,500
イ	市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」期待通りだった	%	87	87	90	91
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R6(決算)	R7(決算)	R8(予算)	4. 令和7年度の実績・成果
事業費(千円)		74,487	54,633	190,333	・30件の修繕を実施し、利用者の安全、安心な利用環境を提供でき、施設の更新が図られた。 ・14件の備品購入を行い、施設の維持管理や大会運営等のため、環境整備を実施した。 ・直営施設については、地域活動での利用が多く、利用状況に即した事務手続きを運用したこと で、地域住民の利便性を図ることができた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	11,770	0	
	地方債	0	0	15,300	
	その他	336	1,576	121,058	
	一般財源	74,151	41,287	53,975	

5. 振返り<SEE (check) >

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	実施すべき又は実施しなければならない事業
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和8年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の老朽化、今後の過重な更新・改修コストの負担、環境要因(人口・利用者ニーズ等)の変化及び財政健全化などの課題に対処するため、「霧島市社会体育施設長寿命化計画」に沿った施設更新に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	